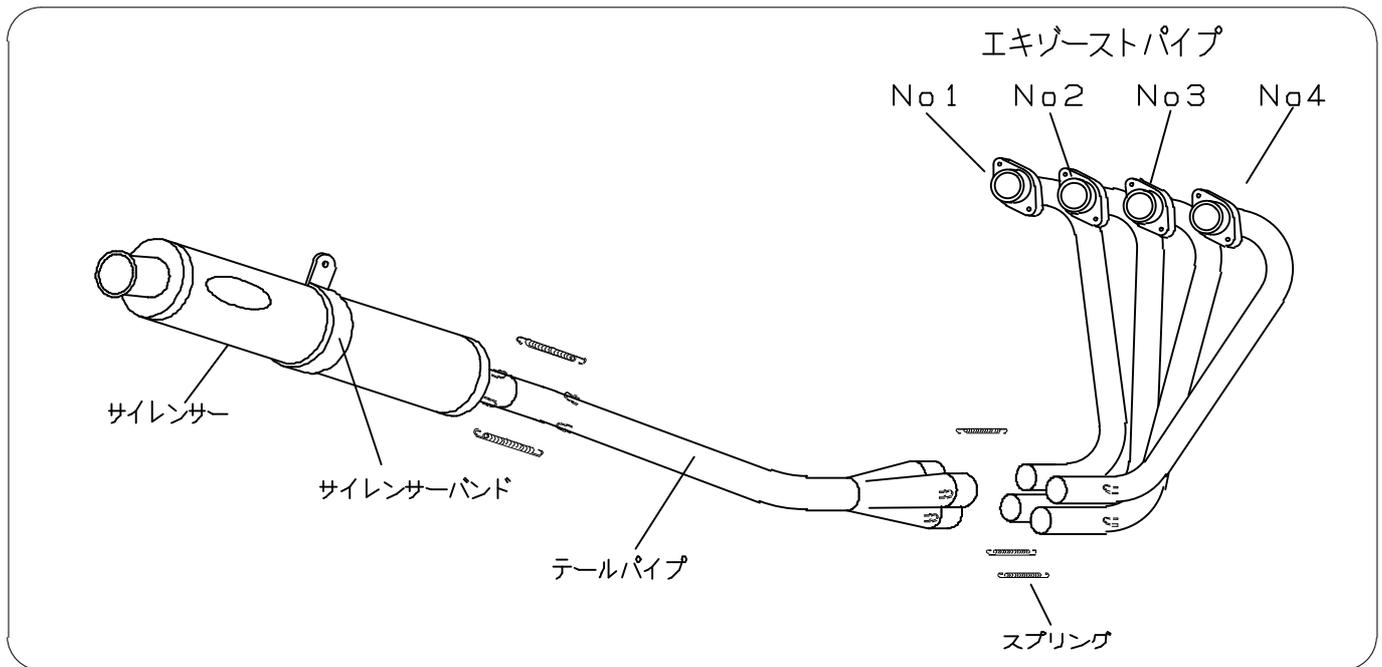


この度は、ノジマ FASARM マフラーをお買い上げ頂き誠にありがとうございます。  
 マフラーの取り付けに関しましては、メーカーサービスマニュアル、別紙の注意事項、  
 取扱説明書を良くお読み頂き、必ずエンジンが冷えた状態で作業を行って下さい。  
 適合車種は、BALIUS 用となっております。  
 その他の機種には取り付けられませんのでご注意下さい。  
 取り付け作業に、ご不明な点などございましたら、当社までお問い合わせ下さい。



#### 1 スタンダードマフラーを取り外します。

まず、エキパイのフランジ部のナットとサイレンサーステー部 1ヶ所のボルト、ナットを外し、スタンダードマフラーを取り外します。このマフラー取り外しの際のボルト、ナット類はマフラーを取り付けるときに使用しますので無くさないように注意して下さい。また、ガスケットを点検し、損傷のある場合は、新品に交換して下さい。

2 車体右側フレームのアンダーチューブとその横を通っている配線を集合部に接触しないようにタイラップで固定します。

#### 3 マフラーを取り付けます。

##### 1 エキゾーストパイプのエンジンへの取り付け

エンジンにエキゾーストパイプ No1, No2, No3, No4 を取り付けます。また、フランジ部のナットは仮止めの状態(取り付けたパイプが少し動く程度)にしておいて下さい。

##### 2 テールパイプの取り付け

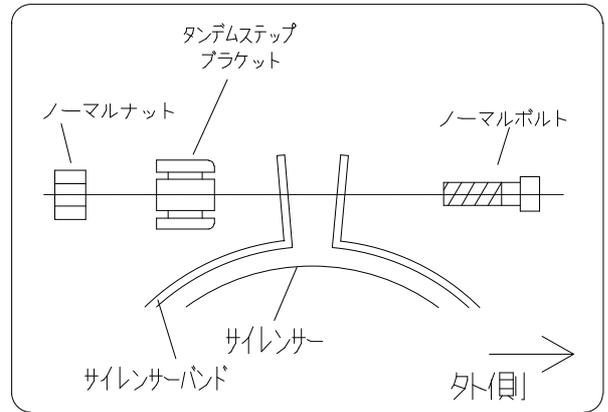
まず、集合ジョイント部内側にシリコンボンド等を薄く塗布します。次に、テールパイプにエキゾーストパイプの番号を合わせて差し込みます。入りにくい場合はプラスチックハンマーなどで、エキゾーストパイプを前方向からキズを付けないように注意して軽く叩いて下さい。

	部品名	数量
1	エキゾーストパイプ No 1	1
2	エキゾーストパイプ No 2	1
3	エキゾーストパイプ No 3	1
4	エキゾーストパイプ No 4	1
5	テールパイプ	1
6	サイレンサー	1
7	サイレンサーバンド	1
8	スプリング	5
9	タイラップ	1

3 テールパイプ集合部とエキゾーストパイプ部にスプリングを掛けます。

4 テールパイプにサイレンサーを差し込み、サイレンサーとテールパイプにスプリングを掛けます。

5 サイレンサーにサイレンサーバンドを後ろから差し込み図のように組み立てて、仮止めして下さい。



6 最終取り付け

仮止めしたフランジ部のナットを本締めします。この際、フランジ部が傾いたりしないよう、左右のナットは均等に締め込んで下さい。また、締め過ぎはスタッドボルトの破損を招きます。ご注意ください。

7 最後にサイレンサーバンドのボルト、ナットを本締めして下さい。

#### 4 最終確認

以上で作業は終了です。識別シールを剥がしマフラーに付着した汚れをよく拭き取ってからエンジンを始動して下さい。エンジンを始動したら、車体への干渉、排気漏れ等がないかどうか確認して下さい。サイレンサーのエンブレム部にビニールシートが張り付けてある場合は、これを剥がしてください。

#### 5 キャブレターセッティングについて

ファサームマフラーは、すべてスタンダードの状態です。従ってキャブレターのジェットの変更等、必要はありません。

#### ！ 注意

グラスウールは消耗品です。グラスウールの量が少ない状態で走行するとサイレンサーの故障につながる場合があります。当社にてグラスウール交換も行っております。走行時、走行後は大変マフラーが高温になっています。火傷に気を付けてください。付属されている排気ガス試験成績書はマフラー交換を行った際の排気ガス成分値を証明するもので、大変重要な書類です。大切に保管してください。

事故や転倒による修理につくまは、お受けできるケースと修理不可能な場合がありますが、ご依頼の際は一度お電話にてお問い合わせ下さい。その他、マフラー、オートバイなどに関して質問がございましたらお気軽にご連絡下さい。

NOJIMA ENGINEERING

〒513-0825 三重県鈴鹿市住吉町7265-7 TEL 059(378)3505 FAX 059(370)7811

NMS616C